

# わたしの 妊娠報告書

	記載日	年	月	日
おめでた宣言日	28年	6月		
年齢 ( 26 ) 歳	平成 ( 25 ) 年 ( 10 ) 月	結婚		
私は ( 顕微授精 )				で妊娠しました。

不妊治療歴	( 1 ) 年 ( 0 ) ヶ月
他院での治療歴	( なし ) あり→内容 ( )
ASKAでの治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 ( ) 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 ( ) 回	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精 ( ) 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精 ( ) 回	
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST法 ( ) 回	
<input type="checkbox"/> 体外受精 ( ) 回	
<input checked="" type="checkbox"/> 顕微授精 ( 2 ) 回	

## 妊娠の秘訣・心がけていた事

体を冷やさないように、夏でも温かい飲み物を飲むようにしていました。  
 食事は、和食中心でしたが、食べたいたものを食べるようにし、ストレスを溜めな  
 いように心がけました。いけないと思いつつ、お菓子も食べてましたがあまり  
 気にしないようにしていました。

# わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

他院で男性不妊が発覚し、タイミング法を飛ばして人工授精を試みたものの、精子の運動率が悪く断念しました。それからASKAへ転院し、顕微授精に挑戦しました。1回目の採卵では胚盤胞が1個しかできず、着床にいたりませんでした。2回目の採卵では3個でき、その内のABランクを戻し、着床、妊娠することができました。

その他 (通院・治療費・家族など)

自宅からASKAまで車で1時間、徒歩・電車・バスを使うと2時間ほどかかりました。仕事が終わってから病院へ通うのは辛く、帰宅が22時になることがありました。その時は帰ってご飯を作るのがストレスになるので外食して発散しました。不妊治療のことは、両方の親に話していたので気持ちが楽でした。自己注射の際も手伝ってもらったり、辛いときは話を聞いてくれたり、本当に救われました。

治療中の方へのアドバイス

周りの友人が妊娠したと聞くと、嬉しい反面、ふんぞり私にはできないのがと泣いた日もありました。しかし、人は人、自分は自分、人の赤ちゃんと欲いい訳ではない、自分の赤ちゃんと欲いいからがんばってる!! 前に進んでるからいつかはできる! と考えるようになったら楽になりました。旅行で温泉に行ったり、がんばってる自分に褒美をあげたりとストレスにならないように甘やかしました。(笑)

スタッフへのご意見など

先生はとても優しく、次の患者さんが待てるにもかかわらず診察の度に「何か質問はありますか?」と聞いてくださり、聞きにくいことも気軽に聞くことができました。看護師さんにも採血・採卵・移植の際などいつも気遣って声をかけてくださり、暖かい病院だと感じました。なので、任せていたら大丈夫とすこく安心して治療を受けることができました。本当にありがとうございました。